



Parallel
Projections

日本建築学会 創立130周年記念

建築文化週間2016

特別企画 パラレル・プロジェクションズ

30年前に生まれた130人のプロジェクトから考える30年後の都市と、建築

【開催目的】

- ①30年後の都市と建築を考える
現在のプロジェクトの中から未来の予兆を探る
- ②建築界の声を一つにする
これからの協働・コラボレーションのかたちを見出す

【開催期間】

2016/10/1 (土)~10 (月)

【実施内容】

- __参加者による複数回のフォーラム
- __参加者の活動を紹介する展示
- __特設ウェブサイトとカタログ

【会場】

建築会館ホール・イベント広場・建築博物館ギャラリー
東京都港区芝 5-26-20

【主催】

日本建築学会 建築文化事業委員会

(委員長：関野宏行 | 事業理事：佐藤総合計画取締役常務執行役員)

参加者募集のお知らせ

パラレル・プロジェクションズは、若手建築関係者130名が集まり、30年後の未来を考えるためのプラットフォームです。130名が集い未来に向けた議論をおこなう"フォーラム"、参加者の現在の活動を紹介する"展示"、コミュニケーションを誘発させる"ウェブサイト"、プロジェクトを総括する"ブック"の4つのメディアで構成され、各自が直面している現在を照射し、パラレルに自走するいくつもの未来を共に描きだすことを目指します。このプラットフォームに加わっていただける80年代に生まれた建築関係者を募集しています。様々な専門分野(構造、設備、歴史、意匠、環境、都市)と、異なる職能(建築家、エンジニア、研究者、編集者)を横断する多くの若い世代の建築関係者からの参加をお待ちしています。それぞれが向き合う現在の状況と真摯に向き合い、建築の未来を共に考えましょう。

| 募集概要 |

対象：1) 1980年-1989年生まれ

- 2) 建築の教育を受けた方、または、建築に関する活動を実践している方
- ※学会への加入は問いません

定員：130名(定員に達した場合、当委員会で選定致します)

※原則個人での応募とします(グループでも可)

応募方法：特設エントリーウェブサイト (<http://bunka.aij.or.jp/2016/pp/entry/>) よりお申し込みください

応募締切日：2016年7月31日(日)

| 開催までの流れ |

2016

7月31日(日) ————— 参加者エントリー締切

8月中旬 ————— 参加者決定通知

8月末 ————— "フォーラム"、"展示" 概要決定

8月中旬-9月中旬 ————— "ウェブサイト"での事前議論

9月29日(木) 10:00-17:00 ——— 事前搬入※遠隔地の場合郵送可※持ち込みは建築博物館ギャラリーへお願いします

9月30日(金) 10:00-21:00 ——— 設営※応募者による設営をお願い致します。

10月1日(土)-10月10日(月) ——— "フォーラム"、"展示"当日※期間中、最低一回の「フォーラム」への参加をお願いします。

10月11日(火) ————— 完全撤収※遠隔地の場合郵送可※ホール撤収は10日(月)

2017

3月(予定) ————— "ブック" 刊行

| コンタクト |

pp_info@aij.or.jp

※お問い合わせは上記メールアドレスまでご連絡ください。日本建築学会事務局とは別窓口となります。

| 担当委員 |

辻 琢磨 | 403architecture [dajiba] 共同主宰

川勝真一 | RAD 共同主宰

| 副担当委員 |

藤村龍至 | 東京藝術大学准教授 / RFA 主宰

大森晃彦 | 建築メディア研究所代表

参加者
募集